

令和8年度「秋の里山で身近な生き物を探そう！」

日 時 令和8年10月3日（土） 午前9時30分から

行 程 本宮山頂駐車場 → 砥鹿神社奥宮 → 旧スケートリンク → 本宮山頂駐車場

当日の様子



今回の「秋の里山で身近な生き物を探そう！」は本宮山頂周辺で開催しました。

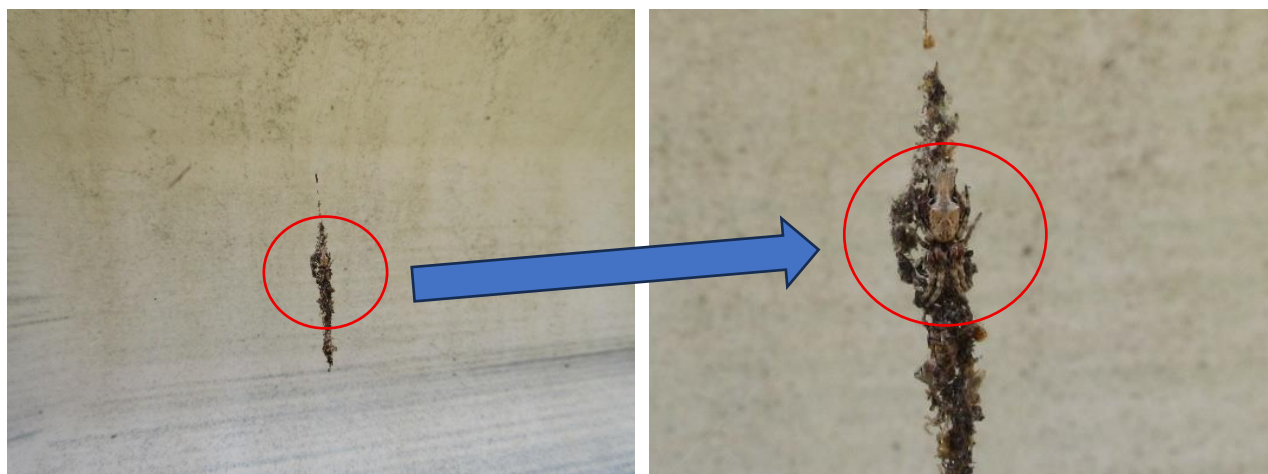
当日は16人が参加して、東三河自然観察会の今泉佳代子先生達と本宮山頂周辺に生息する動物や植物などを観察しました。駐車場では多くのオレンジ色のトンボが出迎えてくれました。名前はウスバキトンボで世代を繰り返しながらなんと2,000kmもの渡りをするとのこと。長距離移動に適応した薄い羽根と黄色味がかかった体色から薄羽黄（ウスバキ）の名がついたそうです。他のトンボと比較して羽ばたきの回数が少ないので、慣れてくると飛び方を見ただけで識別できるようになるとのことです。

足元に目を移すと鹿のフンが。ただしその量は何頭もの鹿がそこで餌を食べて排泄する量としては少なくないかと疑問を投げかけます。どうやら鹿のフンを掃除してくれる生き物がいるそうです。今回はそのお掃除屋さんに会えるでしょうか。芝に紛れてオオカマキリがじっとこちらの様子を覗っていました。



↑ オオカマキリ

砥鹿神社奥宮へ向かう道中、ガードレールを注意深く見ると等間隔にゴミくずがぶら下がっていることに気づきます。これはゴミグモという蜘蛛の巣とのこと。食べた餌のくずを集めて、そこに擬態して隠れているそうです。ゴミをよく観察すると隠れているゴミグモを見つけることができます。



↑ ゴミグモ

途中で見つけた側溝では、多くのバッタやコオロギの仲間が跳ねていました。見つけた種類の名前を次々に口にする先生。エンマコオロギ、ミツカドコオロギ、シバズ、コバネイナゴ、ヒシバッタなど。身近な場所でもよく観察すると多くの種類の生き物に出会えるとのこと。

さらに進むと周囲にはスギやヒノキなどの針葉樹が生えています。皆さん葉っぱの形を比較したり匂いを比べたり、スギとヒノキの違いを体験していました。またヒノキの幹をみると皮がなくツルツルになっているものがあります。本宮山のヒノキでは上質の檜皮がえられ伝統的な建造物の檜皮葺きに用いられるそうです。



↑ バッタ・コオロギなどを観察



↑ ヒノキの幹を比較

奥宮に到着です。奥宮の社叢林は愛知県の天然記念物に指定されているとのこと。天然記念物は他に御油の松並木や牛久保のナギなどがあります。自然環境の観点のみならず古来より守られてきた天然記念物を保全することの重要性、また以外と身近にある天然記念物について知ることの面白さを説明していただきました。



↑ 奥宮社叢林にて

地域固有の植物を観察します。捻じれた花びらが特徴的なエンシュウハグマが咲いていました。愛知県の東部から静岡県西部にかけてのみ分布する全国的に珍しい植物です。一見すると15枚ほどの花びらがあるように見えますが、実は花に見える部分は、5枚の花びらを持つ3つの花（小花）が集まってできている頭状花序と呼ばれる器官とのこと。カザグルマのような可愛いエンシュウハグマを皆さん思いおもいに撮影されていました。

移動中とても大きいミミズが。シーボルトミミズです。なんと20cmを超えていてそれにかなり太いです。皆さんそのインパクトの強さに、本当にミミズなのかと驚きを隠せない様子でした。



↑ エンシュウハグマ



↑ シーボルトミミズ

その後は旧スケートリンク場へ向かいます。湿地帯ではアカハライモリの泳ぐ姿が見られました。ミズカマキリも泳いでいます。カマキリそっくりの見た目ですが、実はカメムシの仲間なのです。陸地に目を向けるとキレイに輝くコガネムシがいます。この虫こそ鹿のフンを掃除してくれるオオセンチコガネです。地域によって色味に変異がありこの地域のオオセンチコガネは赤色に輝きます。さらにもう一匹の掃除屋さんダイコクコガネもいました。汚いイメージを持たれがちな糞虫ですが、彼らがいなければ本宮山は鹿のフンだらけです。生態系のうえでは分解者としてとても重要な役割を担っているのですね。



↑ オオセンチコガネ



↑ ダイコクコガネ

観察した主な植物等

イマヒメワラビ、ウツギ、エンシュウハグマ、キッコウハグマ、シッポゴケ、ススキ、ヒノキ、フコノハナワラビ、ホウオウゴケ、マツカゼソウ、モミノキ 他

観察した主な動物

アカハライモリ、アサギマダラ、イノシシのアニマルサイン、ウスバキトンボ、エンマコオロギ、オオカマキリ、オオセンチコガネ、コバネイナゴ、ゴミグモ、サワガニ、シーボルトミミズ、シバズ、ダイコクコガネ、ヒシバツタ、ヒメアカネ、ミズカマキリ、ミツカドコオロギ、鹿のフン 他

参加者の声（参加者アンケートより抜粋）

- ・ 普段見られない生き物や植物がたくさん見られました。
- ・ 何度も登っている本宮山ですが、いろいろな植生のある場所だとわかり興味深かったです。
- ・ 詳しい方との観察で普段見つけられない花などゆっくり見られました。これからのさんぽに生かしたいです。

などのご意見をいただきました。